

青健連だより

令和4年11月1日 発行

〔編集・発行〕

厚木市青少年健全育成会連絡協議会
〒243-0018 厚木市中町1-1-3
厚木シティプラザ内
電話 046(225)2580



リスクに気づき、回避できる子どもに

厚木市
青少年健全育成会連絡協議会

会長 遠藤 進



青少年健全育成会の事業推進につきまして、日頃から地域の皆様方のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この二年間、事業を中止したり、書面での総会を行ってきたりしましたが、今年度は人数制限をさせていただいて、対面での総会を開くことができました。やはり、実際に会場に入っている総会は緊張感があり、総会を行っているという実感が湧きました。

今年度はコロナ以前のように事業が実施できることを期待しています。ただ、この原稿を書いている時点（七月）で全国的に新規感染者数が増加し、油断ができない状況となっています。

さて、携帯電話やインターネットが普及する前の大人たちは、子どもたちには危ない所に行かないようにと言っていたものです。今でもそれは大事なことでありますが、家にいるから安心とは言えないのが今までは大きく変わったことです。スマホやパソコンで外の世界と簡単につながることは便利ではありますが、リスクがあることは皆さんもご存知のことだと思います。特に、思春期を迎えた子どもたちは親よりも友達に相談することは今も昔も変わりません。ただ、今は会ったこともない知らない人とネットを介してやり取りする中で、悩みや秘密を打ち明けてしまうことがあるようです。それで救われることもあります。相手は弱みも握られてしまふ怖さもあります。さらには、SNSで知り合った人を信じて会いに行ってしまう子どももいます。優しくされたり、自分に共感してくれたりされるとうれしくなってしまう。それだけ優しさや共感を欲しているのではないのでしょうか。その優しさには闇が潜んでいるかもしれないに・・・。

そして、そのリスクはごく一部の特別な子どもだけが負うのではなく、どの子にも起こりやすくなっているのです。私たち大人は何をすればよいのでしょうか。今年度の青少年健全育成大会ではそんな思いに込める講演となっています。

第47回厚木市青少年健全育成大会

「心のふれあいと夢をはぐくみ、ともに楽しみ学び育つ」

日時 令和4年11月26日(土)

●受付 13:00～ ●式典 13:30～

会場 厚木市文化会館小ホール

内容 式典 感謝状贈呈
地区活動の発表(睦合南地区育成会)

《テーマ》子どもたちの安心・安全を～学校・家庭・地域の連携～

講演

《テーマ》スマホ世代の子どもとどう向き合うか
～SNSトラブルやネットいじめから子どもを守るために～

《講師》ジャーナリスト 石川 結貴 氏



【関係者限定】

11月は「子供・若者育成支援強調月間」

～家庭・学校・地域が一体となって青少年の健全育成に取り組みましょう～

青少年健全育成会15地区活動紹介

【厚木北地区】

今年度、11月3日サイクリングツアーの実施と11月18日厚木小学校創立150周年記念事業に協力、10月開催予定の地区選抜会への参加協力など公民館行事、単位自治会行事に参加協力していきます。



また、8月と12月の愛のパトロール実施など今後も地域、関係団体、学校と連携しながら青少年健全育成活動を展開していきます。今後もコロナ禍の中、感染防止対策を徹底しながらの活動になります。

【厚木南地区】

「夜空に向かってGo」。6月11日(土)13時、空はまだ曇り空。18時からの雨予報にスタッフ&関係者は驚いていました。参加人数をみればこの事業に期待している子どもたちの気持ちが加い程分かります。「安全第一に行ける所まで行こう!」



1日道の時間の往復が既、教頭先生に協力してもらい学校メールで保護者に時間開閉を連絡、年明けまたリベンジしよう!を合言葉に解散しました。

【依知北地区】

今年3月、6年ぶりに「相模川ナイトウォーク」を開催。「スキー教室」そして社会貢献活動として「国道ガード



下の落書き消し」を計画します。月1回の朝のあいさつ運動を中学校正門前で行っています。心のふれあいを大切に、青少年とともに楽しみ、ともに学び、ともに育つをモットーに活動を展開していきます。

【依知南地区】

「地域の子どもは地域で育てる」をモットーに、子どもたちに学び、気づき、体験の企画を用意し私たちも共にチャレンジしています。



年2回の「チャレンジセミナー」ではスキー教室や防災体験学習など様々な体験や世代間交流の行事を行っています。当会が地域の子どもたちにとって有益なものになるよう、ジュニアリーダーや他団体とも連携を深め活動しています。

【睦合北地区】

6月の役員研修会では「地域でやれること」をテーマに活発な意見交換をし、意思疎通を図ることができました。また7月は家庭・学校・地域が連携し合同パトロールを実施しました。12月からの子どもたち参加事業「自然に親しむ会」、厚木北高校生指導によるスポーツ教室などは、



大きな学びの場となっております。コロナ感染状況をみながら、安心・安全を第一に考えて実施していきたいと思っています。

【睦合南地区】

当地区は、ハロウィンの仮装コンテストを実施し、感染症対策を取りながら公民館の周りを歩い



てもらいました。各チームの写真をネットにアップして投票してもらいました。子どもたちにいろんな体験や経験の場を作るために視察研修を予定しています。安心・安全な地域を作るために、愛のパトロール時に青パも御台近く参加しています。あいさつ運動で小学校新入生に、あいさつ運動ロゴ入りクリアファイルを配布して啓蒙活動しています。

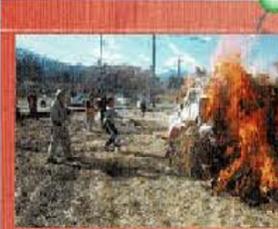
【睦合西地区】

当地区は、コロナ禍の中では、友達と終極な遊びができない状況の中で、規制のなくなった今年のお正月に、新しい生活様式を十分に保ちながら、大人が体験してきたお正月等に行う昔あそびを小学生40人の参加を得て行うことができました(写真はだるまさんが転んだです)。今年度は、夏休みの8月に3年ぶりとなる船のつかみどり大会を予定しておりましたが、コロナ感染者急増と熱中症アラート等の発出で、安全第一を考慮中止を決断しました。



【萩野地区】

当地区では、ここ1、2年新型コロナウイルスの感染拡大の影響で事業の縮小が余儀なくされておりましたが、今年度から、新たに「打ち上げ花火」を事業化しました。今年度初めは、感染者が減少する中、育成委員の研修会、萩野神社祭、地域全域でのパトロールを実施できました。コロナ禍での育成活動は、感染対策を日常化する等、今までの諸行事の運営方法を見直して、実効あるものにする必要性を痛感しております。



【小島地区】

当地区は規模が小さく中学校区と公民館区が一致しているのととも一体感のある地区です。行事は小島川で実施するリポートレッキングや、中学生との川遊びのアジサイ剪定が主な行事です。これに8月下旬に実施する愛のパトロールを加えた3事業が毎夏の行事です。今年度は3



年ぶりにリポートレッキングを開催することができました。また、冬には3年に一度のオーバーナイトウォークを計画しています。

【玉川地区】

昨年度は、希望者に手作りクリスマスキャンドルを配付し、自宅で作成してもらった作品を12月25日のクリスマスに公民館に展示しました。また、3月には、トイ・ドローン教室を公民館のブレイホールで実施しました。トイ・ドローンを使用する際のルール・注意事項と操作方法を説明した後、実際に操作して飛ばしました。すぐにコロンをつかんで飛ばすに慣れていました。今年度も人数制限や感染対策をして取り組んでいきます。



【森の里地区】

「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に地域の他団体との緩やかなつながりの中で、協働して育成活動に取り組んでいます。空中散歩ができるアスレチックやみかん狩りなど子どもたちが体験して学べる活動に取り組んでいます。子どもたちの元気な姿を見つづ新しい事業に思いを馳せています。今年度もコロナ感染防止に留意しつつ少しずつ再開される地域行事の中で子どもたちとともに活動を進めていきます。



【南毛利地区】

通常は、役員研修会、愛のパトロール、フェスティバルなどの事業を行っています。今年度は、新築の厚木消防署南毛利分署見学とAED訓練を実施。愛のパトロールは、単位育成会を中心に小中学校の先生に同行していただき少人数で実施しています。8月以降の事業は、社会の感染状況と許容度を見ながらできる限り実施したいと思



【南毛利南地区】

7月9日に玉川金地橋近くでつかみどり大会を3年ぶりに開催しました。150名を超える幼児から中学生が参加し、ドジョウ、ニジマス、アユを素手で捕まえる非日常体験に子どもたちの歓声が響き渡りました。三密対策で学年ごとに分かれて県に入ったので、短年より短い時間でしたが久しぶりの屋外イベントを満喫してくれました。2日前から会場設営や除草作業に携わっていただいた関係団体の皆様へ感謝です。



【相川地区】

初夏に千葉県富津海岸で漕ぎ取り、秋には芋掘り大会、毎年5月にさつまいもの苗植えを行っており、秋の芋掘り大会では多くのご家族の方に参加いただいております。今年度は2年ぶりの漕ぎ取りも実施できました。来年の親子ふれあいスポーツ大会スキー教室も感染状況を見ながら開催したいと思っております。この2年間当地区では感染対策を講じて安心安全にご参加できるようにイベントの人数制限をしながら事業を実施しました。今後も親子ふれあいの機会を提供していきたいと思



【緑ヶ丘地区】

当地区は「地区住民及び各団体が協力し、青少年が健やかに成長するための活動を行う。また地区住民と青少年が積極的に関わり、交流することを促す事業を展開することにより、青少年の非行防止を図る。」を活動目標としております。今後とも家庭・地域・学校そして行政と連携協力し、「未来の宝」である子どもたちが人間形成の土台を築く時期に心の豊かさや、人間性の醸成の大切さを健全育成会の事業を通して伝えたいものです。



厚木市青少年問題協議会
今年度活動方針

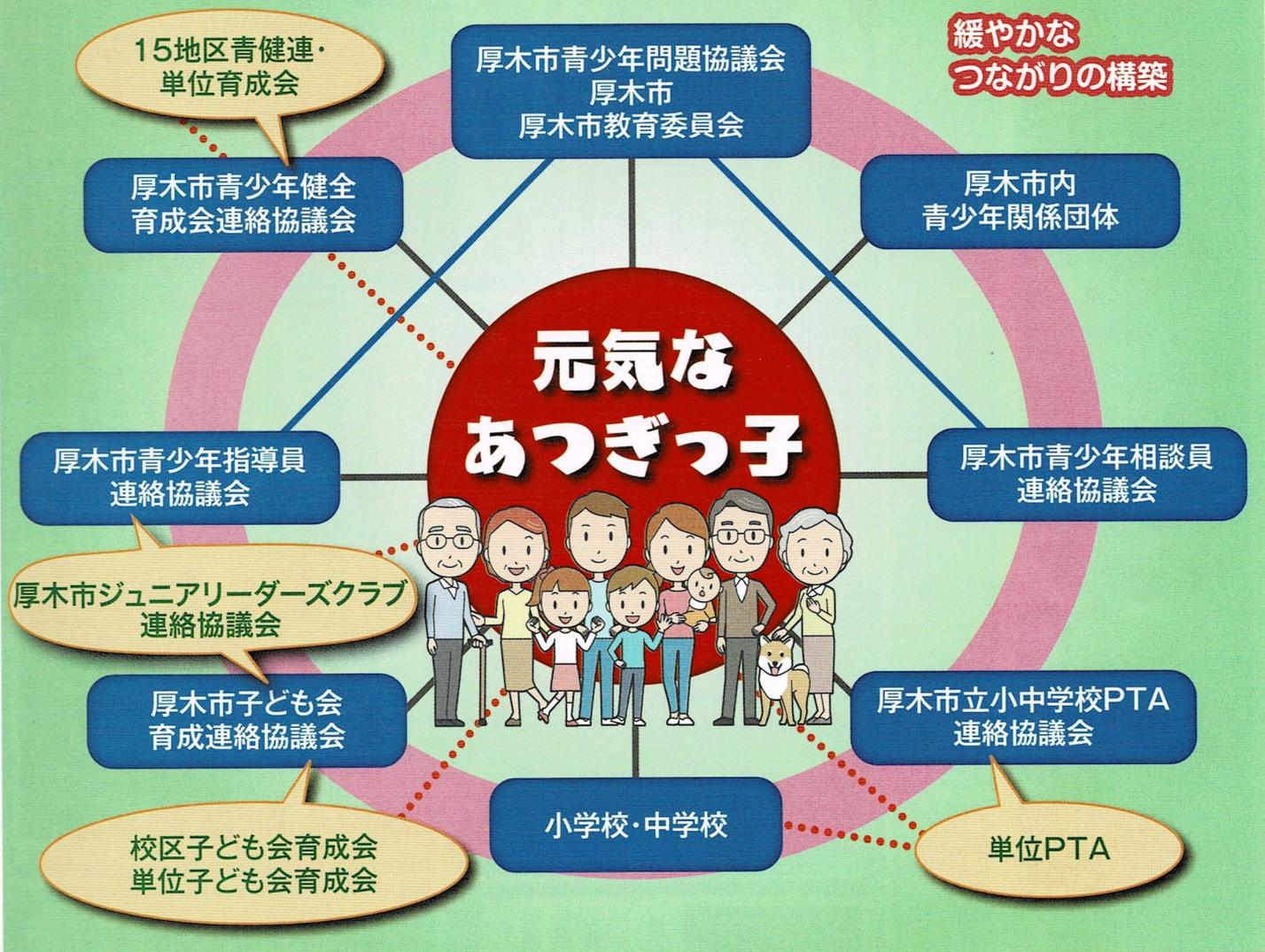
心のふれあいと夢を育む青少年

～家庭・学校・地域の連携で～

厚木市青少年健全育成会連絡協議会
今年度テーマ

「心のふれあいと夢をはぐくみ、ともに楽しみ学び育つ」

育成団体間の「大切なつながり・ネットワーク」



編集後記

各地区では、新型コロナウイルスの感染防止に苦心しつつ、工夫をした活動が行われています。他地区の紹介には「これは面白い」と思う活動も多々あり、互いに刺激を受けながら活動の輪を広げていければと思っています。6月に行った青少年関連団体との意見交換会では、団体の枠を超えて様々な意見がありました。

育成団体の緩やかなつながり-ネットワークを大切にこれからも育成活動を推進していきます。(編集委員長 徳田)

令和4年度

厚木市青少年健全育成会連絡協議会事業計画

月 日	主な活動	会 場
5月 7日	総会・研修会	厚木シティプラザ
11月 26日	厚木市青少年健全育成大会	厚木市文化会館
令和5年 2月 5日	地区交流研修会	あつぎ市民交流プラザ

- * 毎月の理事会、青健連だより発行、他団体の支援協力
- * 健全な青少年が育つための地域づくりの推進
- * 啓発活動の展開
- * 地域における青少年育成活動の推進
- * 地域における親と子のきずなづくりの推進